

# 第 37 回全国在日外国人教育研究集会・東京大会

## 開催要項

全国在日外国人教育研究協議会（全外教）は、在日コリアンへの差別撤廃や進路保障のとりくみを出発点に、在日外国人と日本人の子どもたちの自立と連帯の場づくりを保障する運動や実践にとりくんできました。また、全国の在日外国人教育や多文化共生教育に関心のある教職員・NPO 関係者、教育関係者に呼びかけ、日頃のとりくみやさまざまな問題などを話しあい交流する全国在日外国人教育研究集会を開催してきました。また、並行して全国在日外国人生徒交流会もおこなっています。

今年の第 37 回研究集会は、1992 年以來、24 年ぶりに東京で開催します。東京都では今年 2 月に「多文化共生推進指針」を策定し、日本人と外国人がともに参加・活躍できる多文化共生社会の実現に向けてとりくんでいくという方針を示しました。しかしながら、現実には多くの壁が立ちはだかり、まだまだ道は遠いと言わざるを得ません。私たちはすべての子どもたちが自己を肯定し、互いを認めあうことのできる多文化共生社会をめざして、学校や地域づくりを進めていかなければなりません。今回の研究集会をそのための一歩としたいと考えています。

さらに、今回の大会では、関東各県の協力を得ながら実行委員会を組織し、広い意味での「関東大会」をめざしています。ぜひ、ご参加ください。

**主 催** 全国在日外国人教育研究協議会

第 37 回全国在日外国人教育研究集会・東京大会 現地実行委員会

**後 援** 東京都教育委員会、(財)朝鮮奨学会、全国キリスト教学校人権教育研究協議会、部落解放同盟中央本部、日本教職員組合、移住者と連帯する全国ネットワーク、フォーラム平和・人権・環境、全国在日外国人教育研究所、在日韓国人問題研究所 (RAIK)、多文化共生センター東京、共住懇、みんなのおうち、房総日本語ボランティアネットワーク、埼玉・コリア 21、多文化こども支援連絡会、多文化共生教育ネットワークかながわ (Me-net)、在日外国人教育生活相談センター・信愛塾、青丘社、在日コリアン弁護士協会 (LAZAK)、コリア NGO センター、COMPASS、IWC 国際市民の会、山梨人権ネットワーク・オアシス

◇**テーマ** 多文化共生社会実現のための教育を創造しよう

◇**日 程** 2016 年 8 月 5 日 (金) 6 日 (土) 7 日 (日)

8 月 5 日 (金)	15:00					
	全国在日外国人生徒交流会 (～6 日) フィールドワーク					
8 月 6 日 (土)	11:00 12:00 13:00 13:30 16:30					
		司会者 報告者会議	受付	開会行事	全体会	
8 月 7 日 (日)	9:00 9:30 12:00 13:00 16:00					
	受付	分科会		昼食	分科会	

◇**会 場**

**全体会・分科会** 国士舘大学世田谷キャンパス 34 号館 3 階 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

小田急線梅ヶ丘駅下車、800m

東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車、600m

JR 渋谷駅西口バスターミナル 18 番乗り場 渋 52「世田谷区民会館」バスで終点下車すぐ

**生徒交流会** 町田市立大地沢青少年センター 東京都町田市相原町 5307-2

## ◇全体会

開会行事 主催者あいさつ、基調報告

第1部 各地の子どもたちの活動報告

第2部 若者たちのリレートーク

## ◇分科会

共通課題 ◎<多文化共生>と<本名（民族名）を呼び名のる>ととりくみをすすめよう  
◎<子どもたちや教職員・地域がどう変わったか>を明らかにしよう

### 1、異なる文化との出会い

- ①子どもたちに異なる文化とどう出会わせたか。
- ②在日コリアンをはじめとする外国人の歴史をどう教材化し、親の生活史をどう伝えたか。
- ③日本籍・ダブルの子どもにかかわるとりくみをどう進めたか。

報告 奈良・小学校、神奈川・高校、千葉・高校、東京・市民活動

### 2、豊かなつながりを育む

- ①日本中心の視点をのりこえ、共生をめざす態度をどう育てるか。
- ②子どもたちが名前など自らのアイデンティティに誇りを持つてる状況をどう築くか。
- ③いじめや差別を生まない・のりこえる教育にどうとりくむか。

報告 神奈川・中学、兵庫・小学校/民族学校、神奈川・市民活動、東京・高校

### 3、未来をひらく

- ①進路をめぐる差別の実態はどのようになっているのか。
- ②確かな歴史認識を培い、子どもたちの未来をどうつくるのか。
- ③在日外国人と日本人の子どもがどのような関係を結んだか。

報告 三重・中学、神奈川・高校、兵庫・県外教、静岡/神奈川・市民活動

### 4、多文化共生をめざして

- ①多文化共生の教育をどのようにすすめたか。
- ②新たに渡日した子どもたちの教育にどうとりくんだか。
- ③地域や保護者・NPOをはじめとする教育支援団体とのつながりをどのように深めたか。

報告 広島・高校、神奈川・市民活動、栃木・大学、東京・市民活動

## ◇参加費および参加申し込み

参加費 3,000円

参加申し込み 当日生徒交流会受付または全体会会場受付でお申し込みください。

## ◇フィールドワーク 多文化の街・新大久保を歩く

日時 8月5日（金）15時～

参加費 1,500円

定員 20名

※先着順・ただし申込者多数の場合関東以外からの方を優先します。6月15日（水）以降、名前・所属・連絡先明記の上、現地実行委員会にメールでお申し込みください。詳細はメールでご案内します。

## ◇全国交流会（懇親会）

日時 8月6日（土）17時～

場所 国士舘大学 34号館 10階 スカイラウンジ

参加費 3,000円

※参加ご希望の方は、準備の都合上、7月20日（水）までに現地実行委員会までメールでお申し込みください。お申し込みのない場合、参加をおことわりする場合があります。

## ◇全国在日外国人生徒交流会

※詳細は各地の生徒交流会担当者まで

## ◇書籍・資料の展示について

書籍・資料の展示を行いますのでご活用ください。大会本部で認められた場所以外で行うことはできません。展示をご希望の方は大会本部にご連絡ください。

## ◇宿泊

宿泊の紹介は行いません。各自で予約をお願いします。宿泊の確保が困難になっています。できるだけお早めに宿泊の予約をされますよう、お願いいたします。

## ◇その他

○関係者以外入場できません。

○ビラ・広告や署名は、大会本部の許可のないものは認められません。必要な方は大会本部までご連絡ください。

## 第37回全国在日外国人教育研究集会・東京大会 現地実行委員会

〒110-0005 東京都台東区上野 1-12-6 3階 移住連気付け

tel 070-3149-1442、E-mail zengaikyo37\_tokyo@yahoo.co.jp